

「町議会議員による職員に対するハラスメント」アンケート調査の結果報告に関する
議長コメント

このたび、町議会議員による職員に対するハラスメント実態把握アンケートの結果報告については、当議会として真摯に受け止めております。

議員のハラスメントにより、町行政の重要な協働者である町職員に対して、心身に苦痛を与えるような行為があったことについて、深くお詫びいたします。

また、町民の代表機関であるべき町議会がその信頼を揺るがすようなこととなり、町民の皆様にも大変ご心配をお掛けし、誠に申し訳ございませんでした。

町議会といたしましては、今回の調査によって明らかとなった事実だけでなく、まだ表面化していないような潜在的ハラスメントの可能性も念頭に置き、実態把握から原因究明、再発防止をはかるため、ハラスメントに関する研修の実施、ハラスメント防止条例の制定に向けた検討などに取り組んでまいります。

また、町民や職員から「信頼される議会」に向け、全ての町民、職員および議員の個人としての人格を尊重し、相互の信頼を深め、快適に働ける環境を確立すること、地方自治の本旨に基づく互いの役割を十分に発揮することができるよう、ハラスメント行為の根絶につとめていくことを決意しました。

今後、議員一人ひとりが、上記の決意のもとに、一日も早い信頼回復に誠心誠意つとめてまいる所存でございます。

皆様におかれましては、何卒ご理解を賜われますようお願い申し上げます。

令和 7 年 10 月 20 日

山ノ内町議会議員 白鳥金次